

# 主トシテ臟器及ビ組織中ニ於ケル白血球 ノ核移動ニ關スル研究

其 4 火傷ニヨリテ生ゼル家兎皮膚ノ水疱内容ニ就テ

金澤醫科大學病理學教室(杉山教授指導)

副 手 加 藤 稔

*Minoru Kato*

(昭和12年 8月16日受附)

## 内 容 抄 録

家兎火傷實驗例7頭ニ就キ火傷ニヨリテ生ゼシ水疱内容液即チ皮膚炎症時ニ於ケル滲出液中ノ假性エオジン嗜好性白血球ノ核數ト耳靜脈血液中ノ假性エオジン嗜好性白血球ノ核數トヲ時間的ニ比較檢索セリ。然ルニ皮膚水疱内ノ假性「エ」白血球ノ平均核數ハ末梢部血液中ノソレヨリ遙カニ大ニシテ右方移動ヲ示シ、後者ノ示セル左方移動ト相反比例セリ。而シテ何レノ時期ニ於テモ同時期ニ於ケル血液中ノ平均核數ヨリ著シク多カリキ、

## 目 次

緒 言	第1節 火傷面積大ナル場合
第1章 實驗材料及ビ實驗方法	第2節 火傷面積小ナル場合
第1節 實驗材料	第3章 總 括
第2節 檢 査 法	文 獻
第2章 實驗成績	

## 緒 言

火傷ハ東西ヲ通ジテ廣ク古ヨリ知ラレタル外傷ノ一ニシテ、古來幾多學者ノ努力研鑽ヲ重ネ來リシ所ニシテ、之ニ關スル文獻モ和漢ニ廣ク存シ枚舉ニ遑アラズ。夙ニ歐洲ニ於テモ彼ノ醫聖 Hippocrates ガ遺書中ニ散見セリ。又我が國ニ於テモ其ノ歴史タルヤ極メテ古シ。然レドモ其ノ科學的系統的研究ノ旺盛ニナリシハ明治末期ヨリノコトニシテ、輒近ニ至リテ益々其ノ感ヲ深クセリ。

爾來樫田、山下、渡邊、田村、時枝、原田等ニヨリテ火傷ガ血液諸性狀ニ及ボス影響及ビ組織球ノ機能ニ關スル影響ニ關シテハ闡明セラレタリ。然レドモ火傷部位即チ炎症部位ノ滲出液ニ關スル研究ハ少ナシ。

余ハ茲ニ於テ火傷時炎症部位ノ滲出液即チ水疱内容液ノ核分葉數ト末梢部血液ノ核分葉數トノ相關關係ヲ研究スルハ頗ル興味アル事ナリト思考シ、本實驗ニ着手セリ。依ツテ茲ニ其

ノ得タル結果ヲ報告セントス。

## 第1章 實驗材料及ビ實驗方法

### 第1節 實驗材料

實驗ニ使用セル載物硝子、覆蓋硝子ハ重クローム酸加里加粗製硫酸中ニ3日間浸漬シ、「アルカリ」ヲ抜去シタル後、流水ヲ以テ2、3日間充分水洗シ、之レニ80%ノ「アルコール」中ニ貯藏セルモノヲ使用セリ。標本製作ニ當リテハ該載物硝子及ビ覆蓋硝子ヲ清淨ナル布片ニテヨク拭ヒ、更ニ火焰ヲ通過セシメタルモノヲ使用シタリ。

本試驗ニ使用セル家兎ハ何レモ健康ナル同種類ノ2kg内外ノ成熟セルモノ7頭(♂)ナリ。検査前ニハ絶對ニ食餌ヲ投與セズ。食餌ハ終始一定セルモノニシテ甘藷及ビ豆腐粕ヲ以テ飼養セリ。

採血ニアタリテハ耳翼ヲ剃毛シ、70%酒精ニテ皮膚ヲ消毒シ、其ノ乾燥ヲ待テテ銳利ナル1cc用注射針ニテ皮下靜脈ヲ穿刺シ、壓ヲ加ヘズシテ球狀ニ溢出スル血液ノ最初ノ1滴ハ拭去シ、次ニ湧出セル血液ヲ清拭セル覆蓋硝子ノ1側邊緣ニ受ケ、直ニ豫メ清拭セル載物硝子上ニ血液ヲ平等ニ終リマデ塗抹シテ標本ヲ作製シタリ。滲出液塗抹標本ノ製作ニアタリテハ常ニ耳翼ニ生ゼシ水疱内容液ヲ以テセリ。

火傷ハ熱湯ヲ以テ起シ火傷面積ノ大ナル場合(3頭)ト小ナル場合(4頭)トニ區別セリ。即チ面積大ナル場合ハ一方ノ耳翼内面及ビ背部ヲ手掌握面大剃毛シ、熱湯ニテ火傷ヲ起セリ。面積小ナル場合ハ一方ノ耳翼内面ノミ剃毛シ、熱湯ニテ火傷ヲ起シタリ。

検査時間ハ水疱内滲出液ニ於テハ6時間、12時間、24時間、36時間、2日、3日ノ順ニテ検査セリ。又耳朶血液ニ於テハ火傷前、6時間、12時間、24時間、36時間、2日、3日、4日、5日、6日、7日、10日、14日ノ順ニテ試験セリ。

染色ハ Pappenheim 氏 May-Giemsa 染色ヲ施シタリ。即チ末梢血液塗抹標本ニテハ May-Grünwald 氏液ヲ約0.5ccヲ滴下シテ固定且ツ染色スルコト約5分間、之レニ更ニ鑑水ヲ同量ダケ加ヘ標本上ニテ平等混和染色スルコト約10分間、次ニ標本上ヨリ此ノ染色液ヲ傾斜除去シ、水洗セズシテ直ニ鑑水2ccニ Giemsa 液3滴ノ割リニ混合稀釋セル Giemsa 稀釋液ヲ注加シ、以テ染色スルコト20分間、流水ヲ以テ水洗更ニ乾燥セシメタリ。滲出液塗抹標本ニテハ May-Grünwald 氏液ヲ約0.5ccヲ滴下シテ固定且ツ染色スルコト5分間、之レニ更ニ鑑水ヲ同量ダケ加ヘ標本上ニテ平等混和染色スルコト約10分間、次ニ標本上ヨリ此ノ染色液ヲ傾斜除去シ、水洗セズシテ直ニ鑑水5ccニ Giemsa 液3滴ノ割リニ混合稀釋セル Giemsa 稀釋液ヲ注加シ、以テ染色スルコト約5分間、流水ヲ以テ水洗更ニ乾燥セシメタリ。

顯微鏡ハ Leitz 製顯微鏡(接眼レンズ4、油浸裝置1/12)ヲ使用シタリ。

### 第2節 検査法

杉山教授考案ニナル血液検査表ヲ使用シ、塗抹標本ノ中央部ニ於テ可動性載物臺ヲ縦ニ端ヨリ端マデ視野ニ現ハル、白血球ヲ選擇スルコトナク、200個ヲ數ヘ百分率及ビ假性「エ」白血球ノ核分葉數トヲ同時ニ記入シ、假性「エ」白血球ガ200個マデニ滿タザル時ハ假性「エ」白血球ノミ200個ニ滿ツルマデ數ヘタリ。

核分葉數ノ算定ニハ上述ノ顯微鏡ノ擴大度ニテ連絡絲(Verbindungsfaden)ヲ標準トナセシモ、多少太イ連絡橋(Verbindungsbrücke)ニテモ核型ガ充分ニ分節ノ印象ヲ與ヘルモノハ別ノ分葉トシテ計算シタ。核ノ長短ハ其ノ長徑ト短徑トヲ大體目分量ニテ測リ、1個ノ核分葉ノ長徑ガ其ノ短徑ノ約2倍以下ノモノヲ短核トナシ、又約2倍以上ノモノヲ長核トナシタリ。

## 第2章 實驗成績

余ハ 2 kg 内外ノ成熟セル家兎7頭(♂)ニ就キ熱湯ヲ以テ火傷ヲ起サシメタリ。即チ火傷面積ノ大ナル場合(3頭)ト小ナル場合(4頭)トニ區別セリ。火傷面積大ナル場合ハ一方ノ耳翼内面及ビ脊部ヲ手掌面大剃毛シ、熱湯ニテ火傷ヲ起セリ。又面積小ナル場合ハ一方ノ耳翼内面ノミ剃毛シ、熱湯ニテ火傷ヲ起シタリ。血液塗抹標本ノ製作ニアタリテハ耳靜脈ヨリ採血セリ。更ニ炎症部位滲出液即チ水疱内容液ヲ採リ塗抹標本ヲ製作シ、ソレ等ノ假性「エ」白血球ノ核分葉ヲ檢索シタリ。

### 第1節 火傷面積大ナル場合

第1號家兎(♂)體重 2110gr. 滲出液ノ塗抹標本ニ於テハ次ノ如キ時間割り即チ6時間、12時間、24時間、36時間、2日、3日ノ順ニテ試驗セリ。耳靜脈血液塗抹標本ニ於テハ火傷前、6時間、12時間、24時間、36時間、2日、3日、4日、5日、6日、7日、10日、14日ノ順ニテ試驗セリ。其ノ結果ヲ表示スレバ次表(第1表、第2表)ノ如シ。

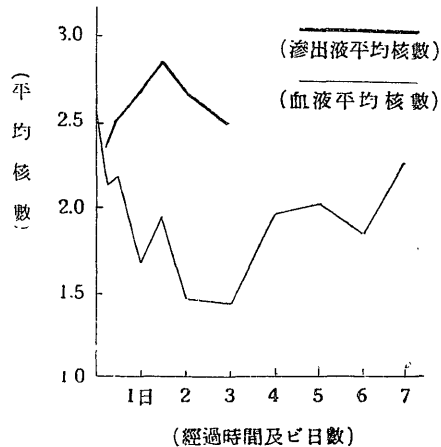
表ニ認メラル、如ク血液塗抹標本ニ於テハ火傷前ニ於ケル平均核數ハ 2.515ニシテ、火傷後ノ平均核數ハ6時間目ニ 2.145トナリ次第ニ減少シ3日目ニハ 1.430ヲ示シ、又次第ニ増シタリ。即チ火傷後ノ平均核數ハ 2.420—1.430以內ニアリタリ。血液細胞數百分率ニ於テハ假性エオジン嗜好性白血球ハ 63.5%—45.0%以內、「エオジン嗜好性細胞」ハ 2.5%—0%以內、鹽基嗜好性細胞ハ 7.0%—2.0%以內、淋巴球ハ 44.0%—23.0%以內、大單核球ハ 8.0%—3.0%以內、「プラスマ細胞」ハ 1.0%—0%、「プラスマ様細胞」ハ 1.5%—0%、「メタミエロチーテン」(假「エ」嗜好性)ハ 1.0%—0%以內ニアリ。

滲出液塗抹標本ニ於ケル平均核數ハ初メヨリ次第ニ増加シ滲出液ノ古クナルニ從ヒ減少ス。即チ6時間 2.380、12時間 2.515、24時間 2.695、36時間 2.710、2日 2.665、3日 2.460トナリタリ。又滲出液細胞數百分率ニ於テハ假性エオジン嗜好性白血球最モ多數ヲ占メ 97.0%—80.5%以內ニアリタリ。淋巴球ハ甚ダシク少數ニシテ 17.5%—3.0%以內ヲ示セリ。「エオジン嗜好性細胞」ハ 1.0%—0%以內、「メタミエロチーテン」(假「エ」嗜好性)ハ 0.5%—0%以內、「メタミエロチーテン」(「エ」嗜好性)ハ 0.5%—0%以內、上皮細胞ハ 1.5%—0%以內ニアリタリ。

兩者ノ平均核數ヲ曲線ヲ以テ現ハスニ第1圖ノ如シ。

第2號家兎(♂)體重 2015gr. 本例ニ於テハ第1號家兎ト同ジ方法ニヨリテ試驗セリ。其ノ結果ヲ表示スレバ次ノ如シ(第3表、第4表)。

第1圖 血液假「エ」嗜好白血球核型  
ト滲出液假「エ」嗜好白血球核型



第 1 表 血液塗抹標本試験成績 第 1 號家兎 (♂) (2110gr)

試 験 日 數	假性エオジン嗜好性白血球核分葉數									各 種 細 胞 數 百 分 率										備 考
	I 型	II 型	III 型	VI 型	V 型	觀 察	平均核數	標準偏差	假「エ」	「エ」	鹽基	淋巴球	大單 核球	プラス マ細胞	プラス マ様細 胞	プロミ エロチ ン	ミエロ チーテ ン	メタミエロ チーテ ン		
	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	細胞數			嗜 好	嗜好	嗜好							嗜好性	嗜好性	
對 照	14.0	34.0	40.0	10.5	1.5	200	2.515±0.043	0.911±0.031	46.0	1.0	3.0	44.0	6.0	0	0	0	0	0	0	
6 時間	25.0	41.0	29.0	4.5	0.5	200	2.145±0.041	0.863±0.029	53.5	0.5	2.0	40.0	4.0	0	0	0	0	0	0	
12 "	19.5	44.5	34.0	2.0	0	200	2.185±0.036	0.762±0.026	51.5	1.5	3.5	39.0	5.5	0	0	0	0	0	0	
24 "	47.0	39.5	12.0	1.5	0	200	1.680±0.035	0.740±0.025	61.5	0.5	4.0	30.0	3.5	0	0.5	0	0	0	0	
36 "	34.5	44.5	15.0	5.0	1.0	200	1.935±0.042	0.884±0.030	63.5	0	3.0	29.5	4.0	0	0	0	0	0	0	
2 日	60.5	33.0	5.5	1.0	0	200	1.470±0.031	0.647±0.022	63.0	0.5	5.5	25.5	3.0	0.5	1.0	0	0	1.0	0	
3 "	65.0	28.5	5.5	0.5	0.5	200	1.430±0.032	0.667±0.022	59.5	1.0	6.0	23.0	8.0	1.0	1.5	0	0	0	0	
4 "	34.5	43.5	15.0	7.0	0	200	1.945±0.042	0.879±0.030	57.5	1.5	7.0	26.5	6.5	0	0.5	0	0	0.5	0	
5 "	23.0	54.0	18.0	5.0	0	200	2.050±0.037	0.779±0.026	55.0	2.0	5.5	31.5	5.0	0	1.0	0	0	0	0	
6 "	32.5	52.5	13.0	2.0	0	200	1.845±0.034	0.715±0.024	65.0	1.0	4.0	25.5	4.0	0.5	0	0	0	0	0	
7 "	21.0	39.0	32.5	6.5	1.0	200	2.275±0.043	0.900±0.030	61.0	1.5	3.5	27.0	7.0	0	0	0	0	0	0	
10 "	25.0	44.5	25.0	5.0	0.5	200	2.115±0.041	0.855±0.029	50.5	2.5	3.0	39.0	5.0	0	0	0	0	0	0	
14 "	15.5	36.5	39.5	7.5	1.0	200	2.420±0.042	0.874±0.029	45.0	2.0	2.5	44.0	6.5	0	0	0	0	0	0	

第 2 表 第 1 號家兎 (♂) = 於ケル水泡内滲出液塗抹標本試験成績

試 験 日 數	假性エオジン嗜好性白血球核分葉數									各 種 細 胞 數 百 分 率										備 考
	I 型	II 型	III 型	IV 型	V 型	VI 型	觀 察	平均核數	標準偏差	假「エ」	「エ」	鹽基	淋巴球	大單 核球	ミエロ チーテ ン	メタミエロ チーテ ン		上皮 細胞		
	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	細胞數			嗜 好	嗜好	嗜好				嗜好性	嗜好性			
6 時間	15.5	41.5	33.0	9.5	0.5	0	200	2.380±0.042	0.875±0.030	97.0	0	0	3.0	0	0	0	0	0	0	
12 "	11.0	37.5	40.5	11.0	0	0	200	2.515±0.040	0.831±0.028	94.5	0	0	5.5	0	0	0	0	0	0	
24 "	9.0	32.0	40.5	17.5	1.0	0	200	2.695±0.043	0.896±0.030	87.5	0.5	0	11.0	0	0	0.5	0.5	0	0	
36 "	10.0	33.0	36.0	19.0	1.0	1.0	200	2.710±0.047	0.983±0.033	84.0	0.5	0	15.0	0	0	0	0	0	0.5	
2 日	9.5	36.0	35.5	17.0	1.5	0.5	200	2.665±0.045	0.945±0.032	80.5	1.0	0	17.5	0	0	0	0	0	1.0	
3 "	8.5	50.0	30.0	10.0	1.5	0	200	2.460±0.040	0.842±0.028	81.0	0.5	0	17.0	0	0	0	0	0	1.5	

[ 87 ]

主トシテ臟器及ビ組織中ニ於ケル白血球ノ核移動ニ關スル研究

第 3 表 血液塗抹標本試験成績 第2號家兎 (♂) (2015gr)

試 験 日 數	假性エオジン嗜好性白血球核分葉數								各 種 細 胞 數 百 分 率											備 考	
	I型	II型	III型	IV型	V型	觀 察	平均核數	標準偏差	假「エ」	「エ」	鹽基	淋巴球	大單	プラス	プラス	プロミ	ミエロ	メタミエロ			
	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	細胞數			嗜 好	嗜 好	嗜 好							チーテン	チーテン		假「エ」
對 照	20.0	34.0	31.5	13.5	1.0	200	2.415±0.047	0.986±0.033	53.0	1.0	2.0	40.0	4.0	0	0	0	0	0	0	0	
6 時間	25.5	45.0	24.5	5.0	0	200	2.100±0.040	0.843±0.027	58.0	0	2.0	30.5	8.5	0	1.0	0	0	0	0	0	
12 "	24.5	50.5	21.5	3.5	0	200	2.040±0.037	0.774±0.026	65.5	0.5	4.0	21.5	7.5	0.5	0.5	0	0	0	0	0	
24 "	38.0	46.5	11.5	4.0	0	200	1.815±0.038	0.789±0.027	57.5	1.0	2.5	29.5	9.0	0	0.5	0	0	0	0	0	
36 "	35.0	44.0	14.5	5.5	1.0	200	1.880±0.038	0.791±0.027	62.0	0	3.0	26.0	8.0	0	1.0	0	0	0	0	0	
2 日	39.0	47.5	13.0	0.5	0	200	1.750±0.033	0.691±0.023	50.0	0.5	3.0	38.5	7.0	0.5	0	0	0	0	0	0	0.5
3 "	66.0	28.0	5.5	0.5	0	200	2.065±0.041	0.855±0.029	54.0	1.5	5.5	31.0	6.5	0	1.0	0	0	0	0.5	0	0
4 "	40.5	49.5	9.0	1.0	0	200	1.705±0.032	0.669±0.023	59.0	1.0	4.0	31.0	5.0	0	0	0	0	0	0	0	0
5 "	30.5	45.5	19.5	4.5	0	200	1.980±0.039	0.824±0.028	55.0	1.5	4.5	33.5	5.5	0	0	0	0	0	0	0	0
6 "	36.0	40.5	20.5	3.5	0	200	1.910±0.040	0.832±0.028	55.5	1.0	3.0	36.5	4.0	0	0	0	0	0	0	0	0
7 "	16.0	53.0	23.0	6.5	1.5	200	2.240±0.042	0.844±0.030	54.5	2.5	2.0	35.5	5.5	0	0	0	0	0	0	0	0
10 "	25.0	48.5	19.0	6.5	1.0	200	2.100±0.042	0.883±0.030	48.5	2.0	3.5	40.0	6.0	0	0	0	0	0	0	0	0
14 "	19.0	49.5	23.0	7.5	1.0	200	2.220±0.042	0.873±0.029	50.0	2.0	2.5	42.0	3.5	0	0	0	0	0	0	0	0

第 4 表 第 2 號家兎 (♂) = 於ケル水泡内滲出液塗抹標本試験成績

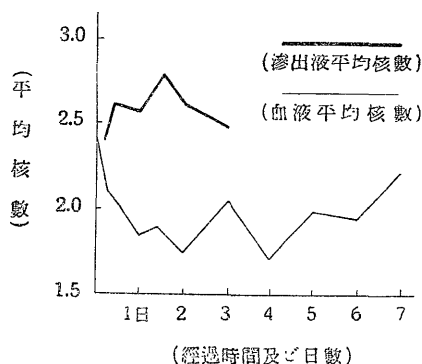
試 験 日 數	假性エオジン嗜好性白血球核分葉數								各 種 細 胞 數 百 分 率											備 考	
	I型	II型	III型	IV型	V型	VI型	觀 察	平均核數	標準偏差	假「エ」	「エ」	鹽基	淋巴球	大單	ミエロ	メタミエロ		上皮			
	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	細胞數			嗜 好	嗜 好	嗜 好				チーテン	チーテン		假「エ」		「エ」
6 時間	15.5	45.0	27.0	10.0	2.5	0	200	2.390±0.045	0.948±0.032	98.5	1.0	0	0.5	0	0	0	0	0	0	0	4 日目
12 "	14.5	35.5	28.5	18.0	3.5	0	200	2.605±0.050	1.048±0.035	95.5	0.5	0	4.0	0	0	0	0	0	0	0	ヨリハ
24 "	10.0	40.5	34.5	11.5	3.5	0	200	2.580±0.045	0.940±0.032	88.0	0.5	0	10.5	0	0	0	0	0	0	1.0	白血球
36 "	8.5	31.0	39.5	18.0	3.0	0	200	2.760±0.045	0.945±0.032	34.5	0	0	15.0	0	0	0	0	0	0	0.5	ノ變性
2 日	10.5	36.0	37.0	14.5	2.0	0	200	2.615±0.044	0.926±0.031	81.5	1.5	1.5	15.5	0	0	0	0	0	0	1.5	シク
3 "	15.5	41.0	27.5	12.5	3.0	0.5	200	2.480±0.049	1.024±0.035	81.0	1.0	0	17.0	0	0	0	0	0	0	1.0	ヲ

表ニ認メラル、如ク血液塗抹標本ニ於テハ火傷前ニ於ケル平均核數ハ 2.415ニシテ、火傷後ノ平均核數ハ 6 時間目ニ 2.100トナリ次第ニ減少シ 4 日目 1.705ヲ示シ最低トナリ、又次第ニ増シタリ。即チ火傷後ノ平均核數ハ 2.240—1.705 以內ニアリタリ。又血液細胞數百分率ニ於テハ假性エオジン嗜好性白血球ハ 65.5%—48.5% 以內、「エオジン嗜好性細胞ハ 2.5%—0%、鹽基嗜好性細胞ハ 5.5%—2.0% 以內、淋巴球ハ 42.0%—21.5% 以內、大單核球ハ 9.0%—3.5% 以內、「プラズマ細胞ハ 0.5%—0% 以內、「プラズマ様細胞ハ 1.0%—0%、「メタミエロチーテン」(假「エ」嗜好性)ハ 0.5%—0% 以內、「メタミエロチーテン」(「エ」嗜好性)ハ 0.5%—0% 以內ニアリ。

滲出液塗抹標本ニ於ケル平均核數ハ初メヨリ次第ニ増加シ滲出液ノ古クナルニ從ヒ減少ス。即チ 6 時間 2.390, 12 時間 2.605, 24 時間 2.580, 36 時間 2.760, 2 日 2.615, 3 日 2.480トナリタリ。又滲出液細胞數百分率ニ於テハ假性エオジン嗜好性白血球最モ多數ヲ占メ 98.5%—81.0% 以內ニアリタリ。淋巴球ハ甚ダ少數ニシテ 17.0%—0.5% 以內ヲ示セリ。「エオジン嗜好性細胞ハ 1.5%—0% 以內、上皮細胞ハ 1.5%—0% 以內ニアリタリ。

兩者ノ平均核數ヲ曲線ヲ以テ現ハスニ第 2 圖ノ如シ。

第 2 圖 血液假「エ」嗜好白血球核型ト  
滲出液假「エ」嗜好白血球核型



第 3 號家兔(♂)體重 2140gr. 本例ニ於テハ第 1 號家兔ト同ジ方法ニヨリテ試験セリ。其ノ結果ヲ表示スレバ次ノ如シ(第 5 表, 第 6 表)。

表ニ認メラル、如ク血液塗抹標本ニ於テハ火傷前ニ於ケル平均核數ハ 2.370ニシテ、火傷後ノ平均核數ハ 6 時間目ニ 2.095トナリ次第ニ減少シ 3 日目 1.745ヲ示シ最低トナリ、又次第ニ増加シタリ。即チ火傷後ノ平均核數ハ 2.245—1.745 以內ニアリ。又火傷後ニ於ケル血液細胞數百分率ハ假性エオジン嗜好性白血球ハ 62.0%—48.0% 以內、「エオジン嗜好性細胞ハ 2.0%—0%、鹽基嗜好性細胞ハ 5.5%—1.0% 以內、淋巴球ハ 45.5%—28.0% 以內、大單核球ハ 10.0%—3.0% 以內、「プラズマ細胞 1.0%—0% 以內、「プラズマ様細胞 1.5%—0% 以內、「メタミエロチーテン」(「エ」嗜好性)ハ 0.5%—0% 以內ニアリ。

滲出液塗抹標本ニ於ケル平均核數ハ初メヨリ次第ニ増加シ滲出液ノ古クナルニ從ヒ減少ス。即チ 6 時間 2.380, 12 時間 2.480, 24 時間 2.690, 36 時間 2.755, 2 日 2.670, 3 日 2.465ト

第 5 表 血液塗抹標本試験成績 第3號家兎(♂)(2140gr)

試 験 日 數	假性エオジン嗜好性白血球核分葉數								各種細胞數百分率											備 考
	I型	II型	III型	IV型	V型	觀 察	平均核數	標準偏差	假「エ」	「エ」	鹽基	淋巴球	大單 核球	プラス マ細胞	プラス マ様細 胞	プロミ エロチ ン	ミエロ チーテ ン	メタミエロ チーテ ン		
	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	細胞數			嗜 好	嗜好	嗜好							假「エ」 嗜好性	「エ」 嗜好性	
對 照	11.0	51.5	28.5	7.5	1.5	200	2.370±0.040	0.833±0.028	51.0	1.5	2.5	40.0	5.0	0	0	0	0	0	0	0
6時間	20.5	55.5	19.0	4.0	1.0	200	2.095±0.038	0.797±0.027	49.5	0.5	2.0	45.0	3.0	0	0	0	0	0	0	0
12 "	23.0	55.0	17.5	4.5	0	200	2.035±0.036	0.764±0.026	48.0	1.0	1.0	45.5	3.5	0.5	0.5	0	0	0	0	0
24 "	39.5	46.5	11.0	3.0	0	200	1.775±0.036	0.758±0.026	56.0	0	1.0	31.5	9.0	1.0	1.5	0	0	0	0	0
36 "	26.5	36.5	28.0	8.0	1.0	200	2.205±0.026	0.955±0.032	58.5	0	2.0	30.5	8.0	0	1.0	0	0	0	0	0
2 日	39.0	40.5	17.0	3.5	0	200	1.850±0.039	0.823±0.028	62.0	0	1.5	28.0	7.5	0.5	0	0	0	0	0	0.5
3 "	40.5	45.5	13.0	1.0	0	200	1.745±0.033	0.702±0.024	55.0	1.0	5.5	28.5	10.0	0	0	0	0	0	0	0
4 "	25.5	40.0	30.0	4.5	0	200	2.135±0.040	0.847±0.029	58.0	1.5	4.0	30.0	6.0	0	0.5	0	0	0	0	0
5 "	33.0	45.0	17.5	4.5	0	200	1.935±0.039	0.826±0.028	60.0	1.0	3.5	30.5	4.0	1.0	0	0	0	0	0	0
6 "	34.0	46.0	15.0	5.0	0	200	1.910±0.039	0.826±0.028	60.0	0.5	3.0	31.5	5.0	0	0	0	0	0	0	0
7 "	24.5	45.0	22.0	6.5	2.0	200	2.165±0.045	0.937±0.032	56.5	2.0	2.5	35.0	4.0	0	0	0	0	0	0	0
10 "	29.0	46.5	21.0	2.5	1.0	200	2.000±0.040	0.831±0.028	60.5	1.0	3.0	32.0	3.5	0	0	0	0	0	0	0
14 "	19.0	45.5	2.80	7.0	0.5	200	2.245±0.041	0.857±0.029	52.0	1.0	2.5	39.0	5.5	0	0	0	0	0	0	0

第 6 表 第3號家兎(♂)ニ於ケル水泡内滲出液塗抹標本試験成績

試 験 日 數	假性エオジン嗜好性白血球核分葉數								各種細胞數百分率											備 考
	I型	II型	III型	IV型	V型	VI型	觀 察	平均核數	標準偏差	假「エ」	「エ」	鹽基	淋巴球	大單 核球	ミエロ チーテ ン	メタミエロ チーテ ン		上皮 細胞		
	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	細胞數			嗜 好	嗜好	嗜好				假「エ」 嗜好性	「エ」 嗜好性			
6時間	14.5	46.5	26.5	11.5	1.0	0	200	2.380±0.043	0.903±0.030	97.5	0	0	2.5	0	0	0	0	0	0	
12 "	12.5	44.5	28.5	11.5	3.0	0	200	2.480±0.045	0.954±0.032	93.5	0.5	0	6.0	0	0	0	0	0	0	
24 "	9.0	38.0	30.0	21.0	2.0	0	200	2.690±0.046	0.964±0.033	87.0	0	0	13.0	0	0	0	0	0	0	
36 "	8.5	34.0	34.5	20.0	2.5	0.5	200	2.755±0.047	0.982±0.033	85.5	1.0	0	13.5	0	0	0	0	0	1.0	
2 日	9.5	38.0	31.0	19.5	1.5	0.5	200	2.670±0.047	0.975±0.033	83.5	1.0	0	15.5	0	0	0	0	0	0	
3 "	14.5	40.0	32.5	10.5	2.5	0	200	2.465±0.045	0.948±0.032	82.5	0	0	17.0	0	0	0	0	0	0.5	

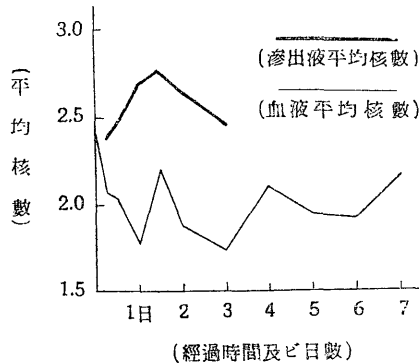
【 06 】

4日目にハ  
ヨリ白血球  
ノ變性ク  
甚シクヲ  
得ズ。

ナリタリ。又滲出液細胞數百分率ニ於テハ假性エオジン嗜好性白血球最モ多數ヲ占メ 97.5%—82.5% 以內ニアリタリ。淋巴球ハ甚ダ少數ニシテ 17.0%—2.5% 以內ヲ示セリ。「エオジン嗜好性細胞ハ 1.0%—0% 以內、上皮細胞ハ 1.0%—0% 以內ニアリタリ。

兩者ノ平均核數ヲ曲線ヲ以テ現ハスニ第3圖ノ如シ。

第3圖 血液假「エ」嗜好白血球核型ト  
滲出液假「エ」嗜好白血球核型



### 第2節 火傷面積小ナル場合

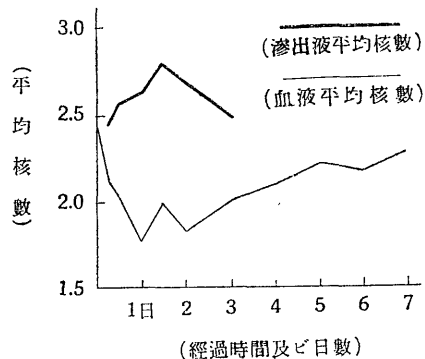
第4號家兎(♂)體重1905gr. 本例ニ於テハ第1號家兎ト同ジ方法ニヨリテ試驗セリ。其ノ結果ヲ表示スレバ次ノ如シ(第7表, 第8表)。

表ニ認メラル、如ク血液塗抹標本ニ於テハ火傷前ニ於ケル平均核數ハ 2.470ニシテ、火傷後ノ平均核數ハ 6時間目ニ 2.110トナリ次第ニ減少シ24時間 1.795ヲ示シ最低トナリ、又次第ニ増加セリ。即チ火傷後ノ平均核數ハ 2.270—1.795 以內ニアリ。又火傷後ニ於ケル血液細胞數ハ假性エオジン嗜好性白血球ハ 60.5%—49.0% 以內、「エオジン嗜好性細胞ハ 5.0%—0% 以內、鹽基嗜好性細胞ハ 6.0%—3.0% 以內、淋巴球ハ 40.0%—28.5% 以內、大單核球ハ 9.0%—3.0% 以內、「プラスマ様細胞ハ 1.0%—0% 以內ニアリタリ。

滲出液塗抹標本ニ於ケル平均核數ハ初メヨリ次第ニ増加シ滲出液ノ古クナルニ從ヒ減少ス即チ 6時間 2.420, 12時間 2.560, 24時間 2.610, 36時間 2.770, 2日 2.675, 3日 2.475トナリタリ。又滲出液細胞數百分率ニ於テハ假性エオジン嗜好性白血球最モ多數ヲ占メ 96.0%—82.0% 以內ニアリタリ。淋巴球ハ甚ダ少數ニシテ 16.5%—3.0% 以內ヲ示セリ。「エオジン嗜好性細胞ハ 1.0%—0.5% 以內、上皮細胞ハ 1.5%—0% 以內ニアリタリ。

兩者ノ平均核數ヲ曲線ヲ以テ現ハスニ第4圖ノ如シ。

第4圖 血液假「エ」嗜好白血球核型ト  
滲出液假「エ」嗜好白血球核型





第 7 表 血液塗抹標本試驗成績 第 4 號家兎 (♂) (1905gr)

試日	驗數	假性エオゾン嗜好性白血球核分率								各種細胞數百分率					備考		
		I型 (%)	II型 (%)	III型 (%)	IV型 (%)	V型 (%)	觀察細胞數	平均核數	標準偏差	假「エ」嗜好	「エ」嗜好	鹽基嗜好	淋巴球	大單核球		プラスマ細胞	プラスマ細胞
對照		15.0	35.5	38.0	10.5	1.0	200	2.470±0.043	0.905±0.031	45.0	2.0	5.0	43.0	5.0	0	0	
6時間		22.5	50.0	22.5	4.0	1.0	200	2.110±0.040	0.829±0.028	60.5	1.5	3.5	30.5	4.0	0	0	
12 "		26.5	49.0	19.0	5.0	0.5	200	2.040±0.040	0.836±0.028	57.0	0.5	4.0	35.0	3.0	0	0.5	
24 "		38.0	47.5	11.5	3.0	0	200	1.795±0.036	0.757±0.026	50.0	0.5	6.0	38.0	5.5	0	0	
36 "		26.5	51.0	19.5	3.0	0	200	1.990±0.036	0.762±0.026	55.5	0	3.0	36.5	4.0	0	1.0	
2 日		32.0	52.5	13.5	2.0	0	200	1.855±0.034	0.717±0.024	54.5	1.5	3.0	33.5	7.5	0	0	
3 "		28.5	47.0	20.5	4.0	0	200	2.000±0.038	0.806±0.027	49.0	2.0	4.0	40.0	5.0	0	0	
4 "		27.0	43.5	24.0	5.5	0	200	2.100±0.040	0.849±0.029	50.5	1.0	4.5	39.5	4.5	0	0	
5 "		24.0	38.5	30.5	7.0	0	200	2.205±0.042	0.885±0.030	53.0	2.0	5.0	35.5	4.5	0	0	
6 "		22.0	47.5	23.0	7.5	0	200	2.160±0.041	0.851±0.029	54.0	1.5	4.5	35.0	5.0	0	0	
7 "		20.5	43.5	26.0	8.5	1.5	200	2.270±0.044	0.931±0.031	56.0	1.0	5.5	28.5	9.0	0	0	
10 "		24.5	44.5	24.5	6.0	0.5	200	2.135±0.041	0.870±0.029	54.0	5.0	5.5	31.5	4.0	0	0	
14 "		14.0	56.5	21.5	8.0	0	200	2.235±0.038	0.787±0.027	51.5	3.0	4.0	36.5	5.0	0	0	

第 8 表 第 4 號家兎 (♂) = 於ケル水疱内滲出液塗抹標本試驗成績

試日	驗數	假性エオゾン嗜好性白血球核分率						各種細胞數百分率					備考				
		I型 (%)	II型 (%)	III型 (%)	IV型 (%)	V型 (%)	VI型 (%)	觀察細胞數	平均核數	標準偏差	假「エ」嗜好	「エ」嗜好		鹽基嗜好	淋巴球	大單核球	上皮細胞
6時間		15.0	44.0	28.0	10.0	3.0	0	200	2.420±0.046	0.961±0.032	96.0	1.0	0	3.0	0	0	4日ヨリ白血球ノ變性ヲ核數ヲ得ス、
12 "		12.5	39.5	31.5	13.0	3.0	0.5	200	2.560±0.048	0.998±0.034	94.0	0.5	0	5.5	0	0	
24 "		14.0	37.0	27.0	18.0	4.0	0	200	2.610±0.050	1.057±0.036	89.0	0.5	0	10.0	0	0.5	
36 "		10.5	27.0	40.0	20.0	2.5	0	200	2.770±0.046	0.958±0.032	86.0	1.0	0	13.0	0	0	
2 日		8.5	37.0	36.0	16.0	2.0	0.5	200	2.675±0.045	0.943±0.032	84.0	0.5	0	14.0	0	1.5	
3 "		14.5	42.0	27.5	13.5	2.5	0	200	2.475±0.047	0.979±0.033	82.0	0.5	0	16.5	0	1.0	

第 5 號家兎 (♂) 體重 1900gr. 本例 = 於テハ第 1 號家兎ト同ジ方法 = ヨリテ試驗セリ. 其ノ結果ヲ表示スレバ次表ノ如シ (第 9 表, 第 10 表).

表 = 認メラル、如ク血液塗抹標本 = 於テハ火傷前 = 於ケル 平均核數ハ 2.515 = シテ, 火傷後ノ平均核數ハ 6 時間目 2.195 トナリ次第 = 減少シ 24 時間 1.795 ヲ示シ最低トナリ, 又次第 =

第9表 血液塗抹標本試験成績 (♂) (1900gr)

試日	驗數	假性エオジン嗜好性白血球核分葉數										各種細胞數百分率					備考
		I型 (%)	II型 (%)	III型 (%)	IV型 (%)	V型 (%)	觀察細胞數	平均核數	標準偏差	假「エ」嗜好	「エ」嗜好	鹽基嗜好	淋巴球	大單核球	プラスマ細胞	プラスマ様細胞	
對照		13.5	36.5	37.0	11.0	2.0	200	2.515±0.044	0.927±0.031	50.0	3.5	2.5	39.0	5.0	0	0	
6時間		16.0	57.5	18.5	7.0	1.0	200	2.195±0.045	0.986±0.032	55.5	3.0	2.0	35.0	4.5	0	0	
12 "		22.5	44.5	28.0	4.5	0.5	200	2.160±0.040	0.039±0.028	48.0	3.0	3.0	42.0	4.0	0	0	
24 "		36.0	49.0	14.5	0.5	0	200	1.795±0.033	0.695±0.023	42.0	0.5	1.5	47.5	7.5	0	1.0	
36 "		25.5	48.5	19.0	6.5	0.5	200	2.080±0.041	0.862±0.029	42.0	2.0	3.0	50.0	3.0	0	0	
2 日		33.5	45.0	17.5	4.0	0	200	1.920±0.039	0.815±0.027	45.5	1.5	3.5	45.0	4.0	0.5	0	
3 "		30.5	41.5	22.0	4.5	1.5	200	2.050±0.031	0.915±0.031	55.0	2.5	2.0	36.0	4.0	0	0	
4 "		30.5	40.5	23.0	4.5	1.5	200	2.060±0.044	0.920±0.031	48.0	1.0	5.0	42.5	3.5	0	0	
5 "		26.0	40.5	27.5	6.0	0	200	2.135±0.043	0.895±0.030	46.0	1.0	3.0	45.5	4.0	0	0.5	
6 "		21.5	49.0	23.0	6.0	0.5	200	2.150±0.040	0.841±0.028	52.5	2.0	4.5	35.0	6.0	0	0	
7 "		24.0	49.0	20.0	6.5	0.5	200	2.095±0.040	0.846±0.029	57.0	1.0	4.0	34.0	4.0	0	0	
10 "		16.0	55.5	22.5	6.0	0	200	2.185±0.037	0.769±0.026	59.0	1.0	2.0	34.0	4.0	0	0	
14 "		11.5	51.5	29.5	7.0	0.5	200	2.335±0.038	0.789±0.027	51.5	1.0	2.0	40.5	5.0	0	0	

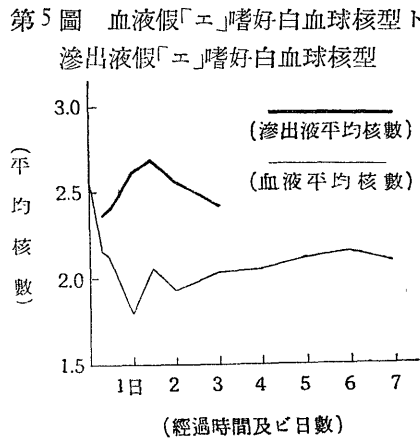
第10表 第5號家兎(♂)ニ於ケル水泡内滲出液塗抹標本試験成績

試日	驗數	假性エオジン嗜好性白血球核分葉數					各種細胞數百分率					備考					
		I型 (%)	II型 (%)	III型 (%)	IV型 (%)	V型 (%)	VI型 (%)	觀察細胞數	平均核數	標準偏差	假「エ」嗜好		「エ」嗜好	鹽基嗜好	淋巴球	大單核球	上皮細胞
6時間		14.5	46.5	30.0	7.5	1.5	0	200	2.350±0.042	0.870±0.029	96.5	0	0	3.5	0	0	4日目にハ白血球ノ變性甚クテ核數ヲ得ズ、
12 "		13.0	44.5	34.5	7.0	1.0	0	200	2.385±0.040	0.835±0.028	93.5	0.5	0	5.0	0	0	
24 "		7.0	41.5	36.5	13.0	2.0	0	200	2.615±0.041	0.870±0.029	88.0	0.5	0	10.5	0	1.0	
36 "		5.0	40.0	39.5	15.0	0.5	0	200	2.660±0.039	0.809±0.027	84.5	0	0	14.0	0	1.5	
2 日		11.5	35.5	39.5	12.5	1.0	0	200	2.560±0.042	0.887±0.030	83.5	0	0	16.5	0	0	
3 "		11.0	49.5	30.0	8.5	0.5	0.5	200	2.395±0.040	0.839±0.028	80.0	0	0	17.5	0	2.5	

増加セリ。即チ火傷後ノ平均核數ハ2.335—1.795以內ニアリ。又火傷後ニ於ケル血液細胞數ハ假性エオジン嗜好性白血球ハ59.0%—42.0%以內、「エオジン嗜好性細胞ハ3.0%—0.5%以內、鹽基嗜好性細胞ハ5.0%—1.5%以內、淋巴球50.0%—34.0%以內、大單核球ハ7.5%—3.0%以內、「プラスマ細胞ハ0.5%—0%以內、「プラスマ様細胞ハ1.0%—0%以內ニアリタリ。

滲出液塗抹標本ニ於ケル平均核數ハ初メヨリ次第ニ増加シ滲出液ノ古クナルニ從ヒ減少ス。即チ6時間2.350, 12時間2.385, 24時間2.615, 36時間2.660, 2日2.560, 5日2.395トナリタリ。又滲出液細胞數百分率ニ於テハ假性エオジン嗜好性白血球最モ多數ヲ占メ96.5%—80.0%以內ニアリタリ。淋巴球ハ甚ダ少數ニシテ17.5%—3.5%以內ヲ示セリ。「エオジン嗜好性細胞ハ0.5%—0%以內, 上皮細胞ハ2.5%—0%以內ニアリタリ。

兩者ノ平均核數ヲ曲線ヲ以テ現ハスニ第5圖ノ如シ。

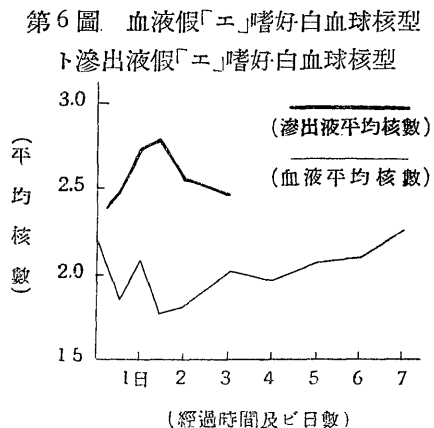


第6號家兎(♂)體重1970gr. 本例ニ於テハ第1號家兎ト同ジ方法ニヨリテ試驗セリ。共ノ結果ヲ表示スレバ次表ノ如シ(第11表, 第12表)。

表ニ認メラル、如ク血液塗抹標本ニ於テハ火傷前ニ於ケル平均核數ハ2.250ニシテ, 火傷後ノ平均核數ハ6時間目2.035トナリ次第ニ減少シ36時間1.760ヲ示シ最低トナリ, 又次第ニ増加セリ。即チ火傷後ノ平均核數ハ2.260—1.760以內ニアリ。又火傷後ニ於ケル血液細胞數ハ假性エオジン嗜好性白血球ハ60.0%—37.5%以內, 「エオジン嗜好性細胞ハ2.5%—0%以內, 鹽基嗜好性細胞ハ6.0%—0.5%以內, 淋巴球ハ55.5%—27.5%以內, 大單核球ハ9.5%—3.0%以內, 「プラスマ様細胞ハ0.5%—0%以內ニアリタリ。

滲出液塗抹標本ニ於ケル平均核數ハ初メヨリ次第ニ増加シ滲出液ノ古クナルニ從ヒ減少ス。即チ6時間2.375, 12時間2.460, 24時間2.720, 36時間2.755, 2日2.590, 3日2.485トナリタリ。又滲出液細胞數百分率ニ於テハ假性エオジン嗜好性白血球最モ多數ヲ占メ97.0%—82.5%以內ニアリ。淋巴球ハ甚ダ少數ニシテ15.5%—2.5%以內ニアリ。「エオジン嗜好性細胞ハ1.0%—0%, 上皮細胞ハ1.5%—0%以內ニアリ。

兩者ノ平均核數ヲ曲線ヲ以テ現ハスニ第6圖ノ如シ。



第11表 血液塗抹標本試験成績 (♂) (1970gr)

試日	假性エオジン嗜好性白血球核分葉數										各種細胞數百分率					備考
	I型 (%)	II型 (%)	III型 (%)	IV型 (%)	V型 (%)	VI型 (%)	觀察細胞數	平均核數	標準偏差	假「エ」嗜好	「エ」嗜好	鹽基嗜好	淋巴球	大單核球	プラスマ細胞	
對照	14.5	54.0	24.0	7.0	0.5	200	2,250±0.038	0.805±0.027	49.0	2.0	2.0	2.0	43.5	3.5	0	0
6時間	23.5	54.0	18.0	4.5	0	200	2,035±0.037	0.771±0.026	50.0	2.0	1.0	1.0	42.5	4.5	0	0
12 "	35.0	47.0	17.0	1.0	0	200	1,840±0.035	0.731±0.025	59.0	0	0.5	0.5	31.0	9.5	0	0
24 "	19.5	55.5	20.0	3.5	1.5	200	2,120±0.039	0.810±0.027	60.0	0	2.0	2.0	29.5	8.5	0	0
36 "	37.0	52.0	9.0	2.0	0	200	1,760±0.033	0.695±0.023	49.5	2.5	4.5	4.5	37.5	5.5	0	0.5
2日	37.5	46.0	14.0	2.5	1.5	200	1,815±0.036	0.762±0.026	43.0	1.0	1.0	1.0	49.0	6.0	0	0
3 "	29.5	46.0	20.5	2.5	1.5	200	2,005±0.041	0.857±0.029	40.0	2.0	6.0	6.0	46.5	5.5	0	0
4 "	31.0	48.5	16.0	4.0	0.5	200	1,945±0.039	0.820±0.028	37.5	1.5	2.5	2.5	55.5	3.0	0	0
5 "	25.5	48.0	20.5	5.0	1.0	200	2,080±0.041	0.862±0.029	48.5	2.5	3.0	3.0	41.0	5.0	0	0
6 "	24.5	47.5	22.0	5.5	0.5	200	2,100±0.040	0.849±0.029	53.0	2.0	5.0	5.0	35.0	5.0	0	0
7 "	20.5	43.5	27.0	8.5	0.5	200	2,250±0.043	0.893±0.030	56.0	2.5	4.0	4.0	33.0	4.5	0	0
10 "	15.5	53.0	26.0	5.0	0.5	200	2,220±0.044	0.782±0.026	59.0	1.5	4.5	4.5	27.5	7.5	0	0
14 "	17.5	47.0	28.0	7.0	0.5	200	2,260±0.040	0.844±0.028	49.0	2.0	2.5	2.5	42.0	4.5	0	0

第12表 第6號家兎(♂)ニ於ケル水泡内滲出液塗抹標本試験成績

試日	假性エオジン嗜好性白血球核分葉數						各種細胞數百分率					備考				
	I型 (%)	II型 (%)	III型 (%)	IV型 (%)	V型 (%)	VI型 (%)	觀察細胞數	平均核數	標準偏差	假「エ」嗜好	「エ」嗜好		鹽基嗜好	淋巴球	大單核球	上皮細胞
6時間	15.0	47.0	25.0	11.5	1.5	0	200	2,375±0.044	0.924±0.031	97.0	0.5	0	0	2.5	0	0
12 "	10.5	44.5	35.0	9.0	0.5	0.5	200	2,460±0.041	0.853±0.029	95.5	0	0	0	4.5	0	0
24 "	11.5	30.0	37.5	17.5	3.0	0.5	200	2,720±0.048	1.011±0.034	89.0	0.5	0	0	9.5	0	1.0
36 "	9.5	29.5	39.5	19.0	2.5	0	200	2,755±0.045	0.951±0.032	87.5	0	0	0	12.0	0	0.5
2日	9.5	39.5	35.0	14.5	1.5	0	200	2,590±0.043	0.901±0.030	85.5	1.0	0	0	13.5	0	0
3 "	10.5	41.5	38.5	8.0	1.5	0	200	2,485±0.040	0.842±0.028	82.5	0.5	0	0	15.5	0	1.5

第7號家兎(♂)體重1985gr. 本例ニ於テハ第1號家兎ト同ジ方法ニヨリテ試験セリ. 其ノ結果ヲ表示スレバ次表ノ如シ(第13表, 第14表).

表ニ認メラル、如ク血液塗抹標本ニ於テハ火傷前ニ於ケル平均核數ハ2.270ニシテ、火傷後ノ平均核數ハ6時間目2.060トナリ、ソレヨリ次第ニ減少シ2日目1.695トナリ最低ヲ示シ

第13表 血液塗抹標本試驗成績 第7號家兎(♂)(1985gr)

試日	假性エオジン嗜好性白血球核分葉數										各種細胞數百分率					備考
	I型 (%)	II型 (%)	III型 (%)	IV型 (%)	V型 (%)	VI型 (%)	觀察細胞數	平均核數	標準偏差	假「エ」嗜好	「エ」嗜好	鹽基嗜好	淋巴球	大單核球	マ細胞	
對照	15.5	54.0	20.0	9.0	1.5	200	2.270±0.042	0.882±0.030	46.5	1.0	1.0	48.0	3.5	0	0	
6時間	20.0	56.5	18.5	4.0	1.0	200	2.060±0.038	0.791±0.027	49.5	1.5	1.0	45.0	3.0	0	0	
12 "	30.5	41.5	21.5	6.5	0	200	2.040±0.042	0.882±0.030	40.0	1.5	3.5	50.0	5.0	0	0	
24 "	27.5	47.0	20.0	5.5	0	200	2.035±0.040	0.833±0.028	49.0	4.0	4.0	37.0	6.0	0	0	
36 "	35.5	43.0	17.0	4.0	0.5	200	1.910±0.041	0.850±0.029	59.0	1.5	2.5	32.0	5.0	0	0	
2 日	46.5	39.5	12.0	2.0	0	200	1.695±0.036	0.756±0.026	56.0	3.0	4.0	34.0	3.0	0	0	
3 "	36.5	43.0	13.5	6.0	1.0	200	1.920±0.043	0.908±0.031	62.0	2.5	2.0	30.0	3.5	0	0	
4 "	22.5	55.5	15.5	6.0	0.5	200	2.065±0.039	0.813±0.027	51.0	1.5	6.5	37.0	4.0	0	0	
5 "	24.5	45.5	22.5	6.0	1.5	200	2.145±0.043	0.905±0.031	59.5	2.0	4.5	28.0	6.0	0	0	
6 "	25.0	50.0	21.0	4.0	0	200	2.040±0.038	0.786±0.027	57.0	0	4.0	30.0	9.0	0	0	
7 "	17.5	51.0	24.5	6.5	0.5	200	2.215±0.039	0.824±0.028	54.5	2.0	7.0	29.0	7.5	0	0	
10 "	20.5	45.5	27.0	6.0	1.0	200	2.215±0.037	0.783±0.026	50.0	1.5	7.5	37.0	4.0	0	0	
14 "	18.0	50.5	24.0	7.0	0	200	2.210±0.039	0.822±0.028	58.0	3.0	3.0	31.0	5.0	0	0	

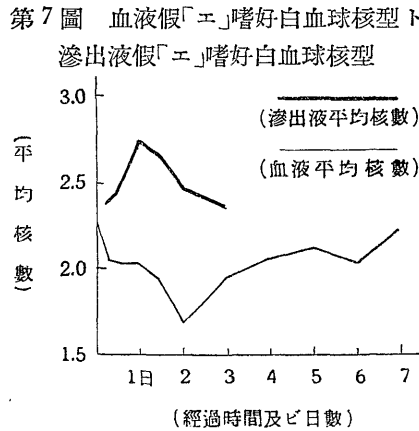
第14表 第7號家兎(♂) = 於ケル水疱内滲出液塗抹標本成績

試日	假性エオジン嗜好性白血球核分葉數						各種細胞數百分率					備考				
	I型 (%)	II型 (%)	III型 (%)	IV型 (%)	V型 (%)	VI型 (%)	觀察細胞數	平均核數	標準偏差	假「エ」嗜好	「エ」嗜好		鹽基嗜好	淋巴球	大單核球	上皮細胞
6時間	13.5	45.0	30.5	10.5	0.5	0	200	2.395±0.041	0.865±0.029	98.0	0.5	0	1.5	0	0	4日目ヨリ白血球の變性ヲ核數ス。
12 "	11.5	47.0	31.5	9.5	0.5	0	200	2.405±0.040	0.831±0.028	96.5	1.0	0	2.5	0	0	
24 "	5.5	38.0	34.5	20.0	2.0	0	200	2.750±0.043	0.904±0.030	91.0	0	0	9.0	0	0	
36 "	6.5	40.5	34.0	17.5	1.5	0	200	2.670±0.042	0.889±0.030	86.0	1.0	0	12.0	0	1.0	
2 日	10.5	45.0	33.5	10.5	0.5	0	200	2.455±0.040	0.835±0.028	81.0	0.5	0	16.5	0	2.0	
3 "	14.0	48.5	28.5	8.5	0.5	0	200	2.330±0.040	0.837±0.028	82.0	1.0	0	15.5	0	1.5	

又次第ニ増加セリ。即チ火傷後ノ平均核數ハ2.215—1.695以內ニアリ。又火傷後ニ於ケル血液細胞數ハ假性エオジン嗜好性白血球ハ62.0%—40.0%以內、「エオジン嗜好性細胞ハ4.0%—0%以內、鹽基嗜好性細胞ハ7.5%—1.0%以內、淋巴球ハ50.0%—28.0%以內、大單核球ハ9.0%—3.0%以內ニアリタリ。

滲出液塗抹標本ニ於ケル平均核數ハ初メヨリ次第ニ増加シ滲出液ノ古クナルニ從ヒ減少ス。即チ6時間 2.395, 12時間 2.405, 24時間 2.750, 36時間 2.670, 2日 2.455, 3日 2.330トナリタリ。又滲出液細胞數百分率ニ於テハ假性エオジン嗜好性白血球最モ多數ヲ占メ 98.0%—81.0% 以內ニアリ。淋巴球ハ甚ダ少數ニシテ 16.5%—1.5% 以內ニアリ。「エオジン嗜好性細胞ハ 1.0—0% 以內, 上皮細胞ハ 2.0%—0% 以內ニアリタリ。

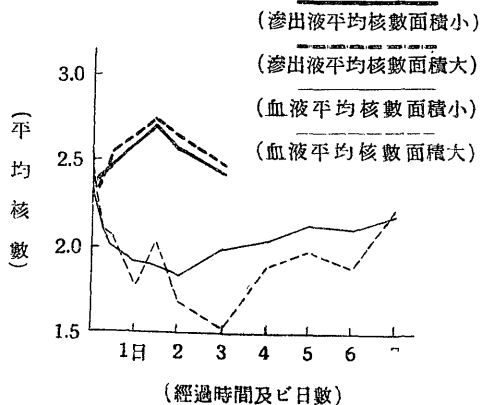
兩者ノ平均核數ヲ曲線ヲ以テ現ハスニ第7圖ノ如シ。



### 第3章 總 括

余ハ成熟セル 2 kg 内外ノ健康ナル家兎7頭(♂)ニ就キ火傷ニヨリ生ジタル水疱内容液即チ炎症部位滲出液ノ假性エオジン嗜好性白血球ノ平均核數ヲ6時間, 12時間, 24時間, 36時間, 2日, 3日ノ順ニテ試験スルト同時ニ又耳靜脈血液ノ平均核數ヲ検査シ兩者ヲ比較セリ。即チ火傷面積ノ大ナル場合(3頭)ト火傷面積小ナル場合(4頭)トニ於ケル末梢血液及ビ水疱内滲出液中ノ假性エオジン嗜好性白血球ノ核數ヲ纏ムレバ第15表ノ如シ。又ソノ平均核數(平均)ヲ曲線ヲ以テ現ハスニ第8圖ノ如シ。

第8圖 血液ト滲出液トニ於ケル假性エオジン嗜好性白血球核數ノ平均核型



第15表 末梢血液ト水疱内滲出液トノ平均核數比較 (觀察細胞數各々200個)

試 験 日	火 傷 面 積 大 ナ ル 場 合						火 傷 面 積 小 ナ ル 場 合							
	家 兔 No. 1		家 兔 No. 2		家 兔 No. 3		家 兔 No. 4		家 兔 No. 5		家 兔 No. 6		家 兔 No. 7	
	末梢血液	水疱内滲出液	末梢血液	水疱内滲出液	末梢血液	水疱内滲出液	末梢血液	水疱内滲出液	末梢血液	水疱内滲出液	末梢血液	水疱内滲出液	末梢血液	水疱内滲出液
對 照	2.52	2.38	2.42	2.37	2.37	2.43	2.47	2.47	2.52	2.43	2.25	2.27	2.38	2.39
6 時 間	2.15	2.38	2.10	2.39	2.11	2.38	2.11	2.42	2.20	2.35	2.04	2.06	2.11	2.39
12 "	2.19	2.52	2.04	2.04	2.09	2.48	2.04	2.56	2.16	2.39	1.84	2.04	2.02	2.45
24 "	1.68	2.70	1.82	1.78	1.76	2.69	1.80	2.61	1.80	2.62	2.12	2.04	1.94	2.67
36 "	1.94	2.71	1.88	2.21	2.76	2.76	1.99	2.77	2.08	2.66	1.76	1.91	1.90	2.71
2 日	1.47	2.67	1.75	1.85	2.67	2.67	1.86	2.68	1.92	2.56	1.82	1.70	1.82	2.57
3 "	1.43	2.46	2.07	1.75	2.47	1.53	2.00	2.48	2.05	2.40	2.01	1.92	1.99	2.42
4 "	1.95	2.38	1.71	2.14	1.87	1.87	2.10	2.21	2.06	2.40	1.95	2.07	2.03	2.42
5 "	2.05	2.38	1.98	1.94	1.99	1.99	2.21	2.16	2.14	2.40	2.08	2.15	2.14	2.42
6 "	1.85	2.38	1.91	1.91	1.87	1.87	2.16	2.27	2.15	2.40	2.10	2.04	2.11	2.42
7 "	2.28	2.38	2.24	2.17	2.23	2.23	2.27	2.27	2.10	2.40	2.25	2.22	2.21	2.42
10 "	2.12	2.38	2.10	2.00	2.07	2.07	2.14	2.14	2.19	2.34	2.22	2.22	2.19	2.42
14 "	2.42	2.38	2.22	2.25	2.30	2.30	2.24	2.24	2.34	2.34	2.26	2.21	2.26	2.42

1. 火傷ニヨル末梢血液塗抹標本ニ於ケル假性エオジン嗜好性白血球ノ平均核數ハ左方移動ヲ來セリ. 而シテ火傷面積小ナル場合ヨリモ其ノ大ナル場合ニ於テ強キ左方移動ヲ示セリ. 即チ前者ニ於テハ對照平均核數2.38ヨリ1.82トナリ, 後者ニ於テハ對照平均核數2.43ヨリ1.53トナリタリ.

2. 水疱内滲出液中ノ假性エオジン嗜好性白血球ノ平均核數ハ末梢血液中白血球ノソレニ反比例シテ強キ右方移動ヲ示セリ. 即チ面積ノ大ナル場合及ビ小ナル場合ニ於テソレゾレ2.38ヨリ2.74及ビ2.39ヨリ2.71トナリ, 何レノ時期ニ於テモ同時期ニ於ケル血液中ノ平均核數ヨリ著シク多カリキ. 而シテ水疱内滲出液白血球ガ最高ノ平均核數ヲ示ス時期ハ末梢血液白血球ガ最低ノ平均核數ヲ示ス時期ヨリモ12時間乃至36時間早シ.

コハ恐ラク毒物ガ体内ニ吸收サレテ全身白血球ニ及ボス影響ノ結果ガ局所ニ於テ白血球ニ及ボス影響ノ結果ニ後ル、コトニヨルベシ.

3. 末梢血液中各種白血球ノ

百分率ニ於テハ假性エオジン嗜好性細胞, 鹽基嗜好性細胞及ビ大單核球ノ多少ノ増加ト淋巴球ノ多少ノ減少並ニ「プラスマ細胞, 「プラスマ様細胞, 「メタミエロチーテン」(假「エ」嗜好性), 「メタミエロチーテン」(「エ」嗜好性)ノ出現ヲ認メタリ.

4. 滲出液細胞數ノ百分率ハ假性エオジン嗜好性白血球最モ多數ニシテ98.5%—80.0%, 淋巴球ハ甚ダ少數ニシテ17.5%—0.5%, 「エオジン嗜好性細胞ハ1.5%—0%, 「メタミエロチ

ーテン」(假「エ」嗜好性)ハ0.5%—0%,「メタミエロチーテン」(「エ」嗜好性)ハ0.5%—0%,  
上皮細胞ハ2.5%—0%トナリタリ.

即チ末梢血液及ビ滲出液ニ於ケル細胞數百分率(平均)ヲ纏ムレバ第16表ノ如シ.

第16表 末梢血液ト水疱内滲出液トノ各種細胞數百分率ノ平均 (觀察細胞數各々200個)

試 験 日 數	火 傷 面 積 大 ナ ル 場 合 (家兎No.1, No.2, No.3)										火 傷 面 積 小 ナ ル 場 合 (家兎No.4, No.5, No.6, No.7)												
	假「エ」嗜好性	假「エ」嗜好性	「エ」嗜好性	鹽基嗜好性	淋巴球	大單核球	アラスマ細胞	アラスマ細胞	メタミエロチーテン	假「エ」嗜好性	假「エ」嗜好性	「エ」嗜好性	鹽基嗜好性	淋巴球	大單核球	メタミエロチーテン	假「エ」嗜好性	假「エ」嗜好性	「エ」嗜好性	鹽基嗜好性	上皮細胞	組織球	
對 照	50.0	1.2	2.5	41.3	5.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6 時 間	53.7	0.3	2.0	38.3	5.2	0	0.3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12 "	54.7	1.0	2.8	35.3	5.5	0.3	0.3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
24 "	58.3	0.5	3.5	30.3	7.2	0.3	0.8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.2	0.2	0.3	0	0
36 "	61.3	0	2.7	28.7	6.7	0	0.7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.7	0	0
2 日	58.3	0.3	3.3	30.7	5.7	0.5	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3
3 "	56.2	1.2	5.7	27.5	8.2	0.3	0.8	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
4 "	58.2	1.3	5.0	29.2	5.8	0	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
5 "	56.7	1.5	4.5	31.8	4.8	0.3	0.3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.8	0	0
6 "	60.2	0.8	3.3	31.2	4.3	0.2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.8	0	0
7 "	57.3	2.0	2.7	32.5	5.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.8	0	0
10 "	53.2	1.8	3.2	37.0	4.8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.8	0	0
14 "	49.0	1.7	2.5	41.7	5.2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1.0	0	0
對 照	47.6	2.1	2.6	43.4	4.3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6 時 間	53.9	2.0	1.9	38.3	4.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12 "	51.0	1.3	2.8	39.5	5.4	0	0.1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
24 "	50.3	1.3	3.4	38.0	6.9	0	0.3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.6	0	0
36 "	51.5	1.5	3.4	39.0	4.4	0	0.4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.8	0	0
2 日	49.8	1.8	3.6	40.4	5.1	0.1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.9	0	0
3 "	50.0	2.4	4.1	39.1	4.4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.9	0	0
4 "	46.8	1.3	4.6	43.6	3.8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1.6	0	0
5 "	51.8	1.9	3.9	37.5	4.9	0	0.1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6 "	54.1	1.4	4.5	33.8	6.3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7 "	55.9	1.6	5.1	31.1	6.3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10 "	55.5	2.3	4.9	32.5	4.9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14 "	52.5	2.3	2.9	37.5	4.9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

要之、火傷ニ於ケル皮膚水疱内ノ假性エオジン嗜好性白血球ノ平均核數ハ末梢血液中ノソ  
レヨリ遙カニ大ニシテ右方移動ヲ示シ、後者ノ示セル左方移動ト相反比例セリ.



コハ恐ラク核分葉數ノ多キ白血球ガ血管ヨリ遊出スルコト多キニヨルベシ。

## 文 獻

- 1) 吳一承, 實驗的火傷ノ研究. 朝鮮醫學會雜誌, 第20卷, 第11號.    2) 金森義雄, 火傷死ノ原因及ビ血清學的研究. 日本微生物學雜誌, 第9卷, 大正8年.    3) 吳一承, 實驗的火傷ノ研究. 日本外科學會雜誌, 第31回.    4) 川崎, 火傷毒ノ研究. 愛知醫學雜誌, 第37卷, 第4號.    5) 山下清吉, 諸種ノ實驗的疾病ニ於ケル白血球ノ機能及ビ形態. (其ノ3), 十全會雜誌, 第37卷, 第8號.    6) 渡邊四郎, 諸種ノ實驗的疾病ニ於ケル皮下組織球ノ貪喰能ノ變化ニ就テ. (其ノ3), 十全會雜誌, 第38卷, 第7號.    7) Fraenkel u. Spiegler: Zur Aetiologie des Verbrennungstodes. Wiener med. Wochenschr. 1897.    8) Kijanitzin, J.: Zur Frage des Todesursache nach ausgedehnte Hautverbrennungen. Virchows archiv. 131, 1893.    9) 原志禿太郎, 火傷及ビ火傷家兎ノ血液ニ及ボス影響. 福岡醫學會雜誌, 第22卷, 第2號.    10) 駒井一雄, 灸治ニ關スル本邦古來ヨリノ文獻ニ就テ. 生理學研究, 第5卷, 第3號.    11) Catians: Ueber des Störungen nach ausgedehnten Hautverbrennung, Virchow's Archiv Bd. 87, 1882.    12) 齋藤良俊, 熱傷ノ實驗的研究. 日本藥物學雜誌, 第12卷, 第3號.    13) 塚本茂, 白血球ノ生理的食鹽水洗滌ニヨル核移動. 十全會雜誌, 第37卷, 第4號.    14) 時枝薫, 灸ノ實驗的研究. 其1, 其2, 其3, 日本藥物學雜誌, 第2卷, 第1號. 日本微生物學雜誌, 第20卷, 第14號及第20卷, 第16號.    15) 加藤稔, 主トシテ 臟器及ビ組織中ニ於ケル白血球ノ核移動ニ關スル研究. (其2), 十全會雜誌, 第42卷, 第2號.    16) 田村正一, 人體ニ於ケル施灸ガ白血球機能ニ及ボス影響. (其1), 十全會雜誌, 第39卷, 第11號.